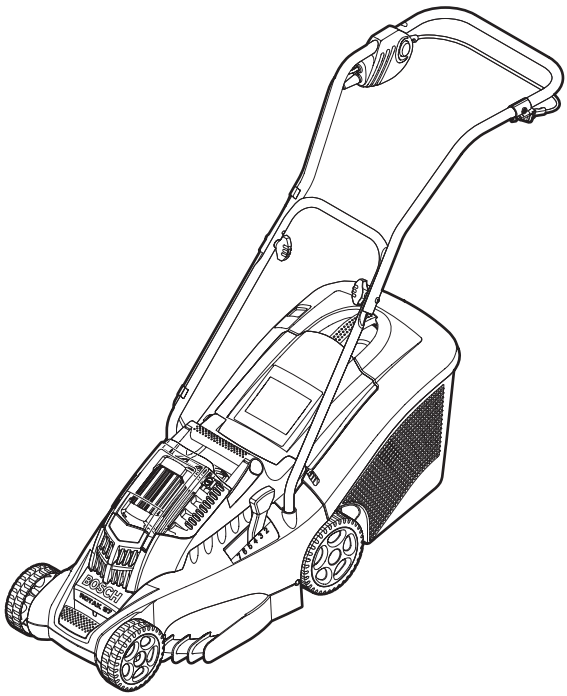
BOSCH

# バッテリー芝刈機

## ROTAK37LI



取扱説明書

このたびは、弊社バッテリー芝刈機をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。
- 充電については、『充電器の取扱説明書』を併せてお読みください。

# 目　次


## ●安全上のご注意

警告表示の区分 …… 2
バッテリー工具全般についての注意事項 …… 2
バッテリー芝刈機についての注意事項 …… 8

## ●リサイクルのために

使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください …… 11

## ●本製品について

用　途 …… 12
各部の名称 …… 12
仕　様 …… 13
標準付属品 …… 14

## ●使い方

本体を組み立てる …… 15
バッテリーを準備する …… 17
作業前の準備をする …… 22
作業する …… 23
ブレード(刃)を交換する …… 25

## ●困ったときは

故障かな？と思ったら …… 27
修理を依頼するときは …… 29

## ●お手入れと保管

クリーニング …… 30
保　管 …… 30

# 安全上のご注意



◆ 火災、感電、けがなど事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
◆ ご使用前に、この『安全上のご注意』をすべてよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
◆ 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

## 警告表示の区分

ご使用上の注意事項は ⚠警告 と ⚠注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。

⚠警告 ◆ **誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。**

⚠注意 ◆ **誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。**

なお、 ⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

## バッテリー工具全般についての注意事項

ここでは、バッテリー工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。今回お買い求めいただいたバッテリー芝刈機には、当てはまらない項目も含まれています。

## ⚠ 警 告



### 1. 専用の充電器やバッテリーを使用してください。

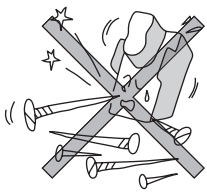
- ◆ 他の充電器でバッテリーを充電しないでください。
- ◆ この取扱説明書に記載されているバッテリー以外は充電しないでください。

### 2. 正しく充電してください。

- ◆ この充電器は定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。
- ◆ 温度が 0℃未満、又は温度が 45℃以上ではバッテリーを充電しないでください。
- ◆ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。バッテリーや充電器を充電中、布などで覆わないでください。
- ◆ 使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

### 3. バッテリーの端子間を短絡させないでください。

- ◆ バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。

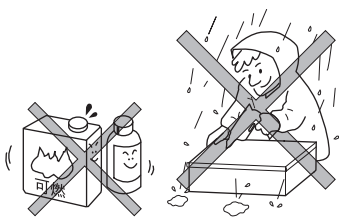


### 4. 感電に注意してください。

- ◆ ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

### 5. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- ◆ バッテリー工具、充電器、バッテリーは、雨中で使用したり、湿った、又はぬれた場所で使用しないでください。
- ◆ 作業場は十分に明るくしてください。
- ◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。




### 6. 保護めがねを使用してください。

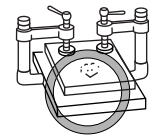
- ◆ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

7. 防音保護具を着用してください。

◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

8. 加工するものをしっかりと固定してください。

◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手でバッテリー工具を使用できます。



9. 次の場合は、バッテリー工具のスイッチを切り、バッテリーを本体から抜いてください。

◆ 使用しない、又は修理する場合。
◆ 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
◆ その他危険が予想される場合。

10. 不意な始動は避けてください。

◆ スイッチに指を掛けて運ばないでください。
◆ バッテリーをさし込む前にスイッチが切れていることを確認してください。

11. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

◆ この取扱説明書、及びボッシュ電動工具カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。

12. バッテリーを火中に投入しないでください。

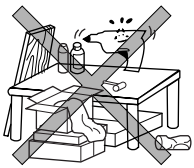
13. バッテリーの液が目に入ったら直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

14. 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。

## ⚠ 注 意

### 1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。

◆ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。



### 2. 子供を近づけないでください。

◆ 作業者以外、バッテリー工具や充電器のコードに触れさせないでください。

◆ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。

### 3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、又は鍵のかかる所に保管してください。

◆ バッテリー工具やバッテリーを、温度が 50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。

### 4. 無理して使用しないでください。

◆ 安全に能率よく作業するために、バッテリー工具の能力に合った速さで作業してください。

◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。

### 5. 作業に合ったバッテリー工具を使用してください。

◆ 小形のバッテリー工具やアタッチメントは、大形のバッテリー工具で行う作業には使用しないでください。

◆ 指定された用途以外に使用しないでください。

### 6. きちんとした服装で作業してください。

◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。

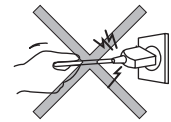
◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。

◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

### 7. バッテリー工具は、注意深く手入れをしてください。

◆ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
◆ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
◆ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、又はボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

### 8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。



◆ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
◆ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。

### 9. 無理な姿勢で作業をしないでください。

◆ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

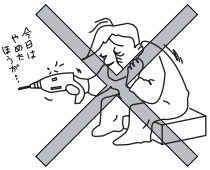
### 10. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。

◆ スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。

### 11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

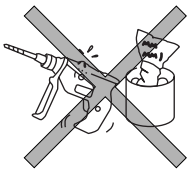
◆ 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、又はキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

## 12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。



- ◆ バッテリー工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ◆ 常識を働かせてください。
- ◆ 疲れている場合は、使用しないでください。

## 13. 損傷した部品がないか点検してください。



- ◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ◆ 可動部分の位置調整、及び締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ◆ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
- ◆ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
  取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、又はボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ スイッチで始動、及び停止操作の出来ないバッテリー工具は、使用しないでください。

## 14. バッテリー工具の修理は、専門店に依頼してください。

- ◆ サービスマン以外の人はバッテリー工具、充電器、バッテリーを分解したり、修理・改造は行わないでください。
- ◆ バッテリー工具が熱くなったり、異常に気付いた時は、点検・修理に出してください。
- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店、又はボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

**この取扱説明書は、大切に保管してください。**

## バッテリー芝刈機についての注意事項

バッテリー工具全般の『安全上のご注意』について、前項ではご説明しました。ここでは、芝刈機をお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。

### ⚠ 警　告

1. **取扱説明書に記載されている用途以外、または能力以上の作業には使用しないでください。**
   ◆ 発煙・発火また思わぬ事故の原因になります。

2. **子どもやペットを近づけないでください。**
   ◆ 事故やけがの原因になります。

3. **作業者以外、工具に触れさせないでください。また、作業者以外、作業場へ近づけないでください。**
   ◆ 事故やけがの原因になります。

4. **雨中や湿気の多いところで作業をしないでください。**
   ◆ ショート、感電の恐れがあります。

5. **作業時は、必ず保護メガネ、長靴、長ズボンを着用してください。**
   ◆ 着用していないと、小石が飛散したときなど、けがの原因になります。

6. **作業を始める前に、作業範囲内に小石や枝などの異物がないことを確認してください。**
   ◆ 小石などが飛散すると、けがの原因になります。

7. **作業を始める前に、本体のネジやナットに緩みやキズがないか確認してください。**
   ◆ 緩んでいたり傷ついていたりすると、思わぬ事故の原因になります。

8. 使用中は本体を確実に保持してください。

◆ 確実に保持しないとけがの原因になります。

9. 使用中は、機械の先端部分やブレードに、手や顔を近づけないでください。

◆ けがの原因になります。

10. 急勾配の斜面では使用しないでください。
ゆるやかな斜面でも、ハンドルをしっかりにぎり、足元に注意してください。

◆ 転倒したりして、思わぬ事故の原因になります。

11. 使用中に機械の調子が悪くなったり、異常音がしたときは、直ちに「メインスイッチ」を切ってください。使用を中止し、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに点検を依頼してください。

◆ そのまま使用していると、事故の原因になります。

12. 誤って落としたり、ぶつけたりしたときは、本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。

◆ 破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。

13. バッテリー挿入口に異物を入れないでください。

◆ ショートし発煙や故障の原因になります。

14. 充電器にバッテリーを挿入する際、バッテリーの向きに注意してください。

◆ まちがった向きで無理に押し込むと、破損の原因になるだけでなく、発火の原因になり危険です。

## ⚠ 注　意

1. 本体部品や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
   ◆ 確実でないと外れたりし、けがの原因になります。

2. 本体を持ち運ぶときは、ブレードが足などに当たらないよう、十分気をつけてください。
   ◆ けがの原因になります。

3. 本体の質量は13.9kgあります。重たいので、箱から出すときは注意してください。
   また、本体とハンドル（上）は、配線でつながっています。配線を傷つけないよう十分気をつけてください。

# リサイクルのために

## 使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください

ボッシュは有限責任中間法人ＪＢＲＣに加盟し、使用済みバッテリー工具用バッテリーのリサイクルを推進しております。
恐れ入りますが使用済みのバッテリーは、ボッシュ電動工具取扱店、ボッシュ電動工具サービスセンター、またはＪＢＲＣリサイクル協力店へお持ちくださいますようお願いいたします。

【http：//www. jbrc. com】

Li-ion

この電動工具は、リチウムイオンバッテリーを使用しています。リチウムイオンバッテリーは、リサイクル可能な貴重な資源です。使用済みバッテリーのリサイクル活動にご協力くださいますよう、お願いいたします。
ご使用済みのリチウムイオンバッテリーは、電動工具本体から取り外し、ショート防止のためバッテリー端子部に絶縁テープを貼ってお出しください。

# 本製品について

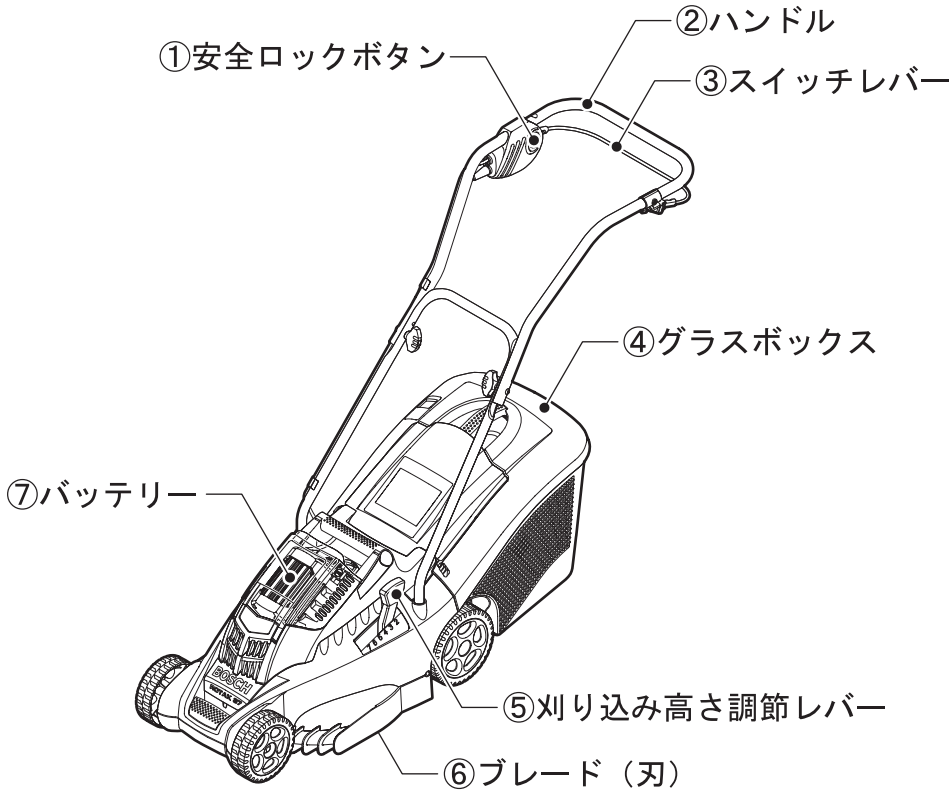
## 用　途

◆ 芝生の刈り込み

※ 本製品は、ご家庭での使用を想定した製品です。

## 各部の名称






◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

## 仕　様

### 本　体

| | |
|---|---|
| 型　番 | ROTAK37LI |
| 定格電圧 | DC 36 V |
| バッテリー容量 | 2.6 Ah |
| ブレード回転方式 | ロータリー式 |
| 回転数 | 3500 $min^{-1}$（回転／分） |
| 刈り込み幅 | 370 mm |
| 刈り込み高さ | 20～70 mm |
| グラスボックス容積 | 40 L |
| 質　量 | 13.9 kg |
| 充電時間 | 約 30 分（空→80%ターボ充電）<br>約 60 分（空→フル充電） |

### バッテリー

| | |
|---|---|
| 電　圧 | 36 V |
| 容　量 | 2.6 Ah |
| 充電時間 | 約 30 分（空→80%ターボ充電）<br>約 60 分（空→フル充電） |

### 充電器

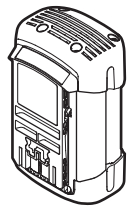
| | |
|---|---|
| 品　番 | AL3640CV |
| 電　源 | 100 V, 50/60 Hz |
| 定格電圧 | 36 V |
| 充電電流 | 4.0 A |
| 質　量 | 約 1.0 kg |
| 最適充電バッテリー温度 | 30℃ |
| 充電可能周囲温度 | 約 0～45℃ |
| 使用可能バッテリー* | リチウムイオン |

＊必ずボッシュ純正バッテリーを使用してください。

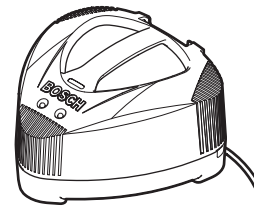
☞　上記の充電時間は、最適条件での充電時間です。室温、バッテリーの温度や状態、電源電圧等の要因により多少長くかかることがあります。

☞　使用可能バッテリーの品番は、ボッシュ電動工具カタログを参照いただくか、弊社コールセンターフリーダイヤルまでお尋ねください。（フリーダイヤルの番号は、本取扱説明書の裏表紙に記載されています。）

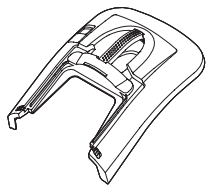
## 標準付属品



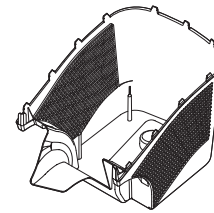
リチウムイオンバッテリー
2.6 Ah （1個）




充電器



グラスボックス（ふた）

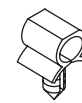


グラスボックス（本体）

ハンドル組み付け用ナット
（2個）

ハンドル組み付け用ボルト
（2個）

ハンドル（下）組み付け用ネジ
（2個）



配線固定用ネジ
（2個）

◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

# 使い方

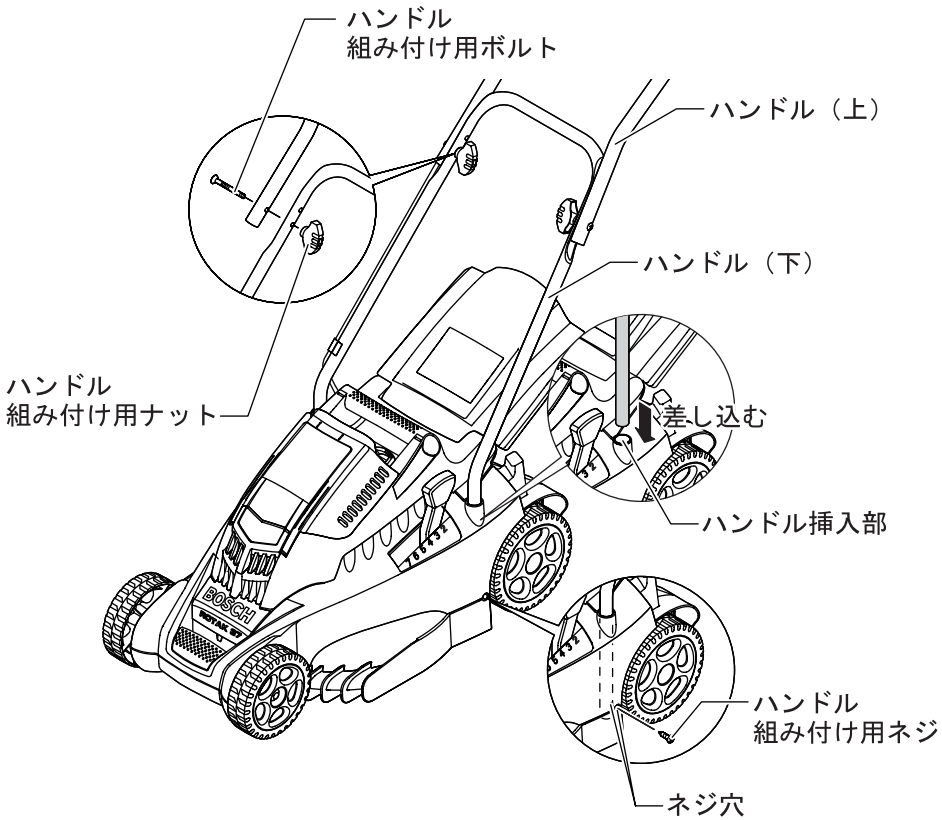
⚠警告 ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「スイッチレバー」に指を掛けないように注意してください。

## 本体を組み立てる

⚠警告 ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、本体を組み立てるときは、本体にバッテリーが装着されていないことを確認してください。

### ハンドル部を組み立てる

☞ 組み立てる際は、本体とハンドル(上)をつないでいる配線をかみ込んだり、配線をねじったりしないように注意してください。



1. ハンドル(下)を芝刈機本体のハンドル挿入部に差し込みます。

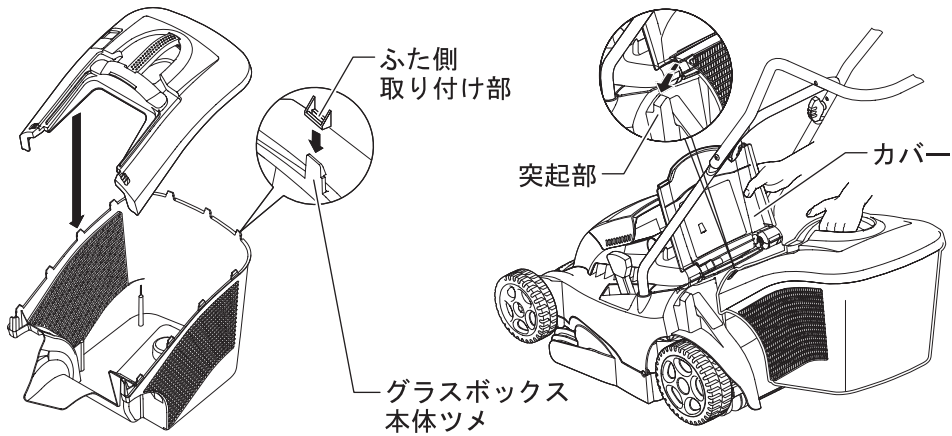
2. 差し込んだハンドル(下)のネジ穴と、本体のネジ穴を合わせ、付属のハンドル組み付け用ネジで組み付けます。
   ☞ 奥までねじ込んだ時点で組みつけられています。

3. ハンドル(下)とハンドル(上)のネジ穴を合わせ、付属のハンドル組み付け用ナットとハンドル組み付け用ボルトでしっかり締めて組み付けます。
   ☞ ハンドル(下)にはネジ穴が2個所あります。取り付ける位置でハンドルの高さが調節できます。

4. 配線固定用ネジを配線にはめ込み、ハンドルの右側にある配線固定ネジ取り付け穴に差し込みます。取り付け穴は上下にそれぞれ1個所づつあります。



## グラスボックスを取り付ける




1. グラスボックスふた側の取り付け部と、グラスボックス本体のツメを合わせ、“カチッ” と音がするまでふたを押して、本体にはめ込みます。
   ☞ “カチッ”と音がするまで、しっかり押し込んで取り付けてください。
   ☞ ツメの上を押すようにすると、うまくはめ込むことができます。

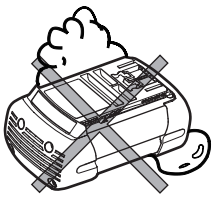
2. 芝刈機本体のカバーを持ち上げ、本体の突起部に組み立てたグラスボックスを引っ掛けて取り付けます。

3. カバーをグラスボックスの上に下ろします。

## バッテリーを準備する

### 点検する

- バッテリーは弊社指定のものか？
- バッテリーから液漏れが発生していないか？
- バッテリー端子が傷んでいたり、汚れていたりしていないか?
- バッテリーは十分に充電されていて、消耗していないか?



### バッテリーを充電する

**⚠警告**

- **破損防止のため、弊社指定の充電器を使って、バッテリー⑦を充電してください。**
- **バッテリー⑦が熱くなっているときは、冷やしてから充電してください。**
- **エンジン発電機・変圧器で充電器を使用しないでください。**
- **電源に“AC100V,50/60Hz”が確実に供給されていることを確認してください。特に、延長ケーブルを使用するときは必ず事前に確認してください。**
- **バッテリー挿入口に異物が入らないよう注意してください。ショートの原因になります。**

1. 充電器の電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
表示ランプ緑が点灯します。

2. 充電するバッテリー⑦を充電器のバッテリー挿入口に差し込みます。
   急速充電が開始され、表示ランプ緑が点滅します。

   表示ランプ赤が点灯した場合は、挿入されたバッテリーが熱くなりすぎ、または冷たくなりすぎています。バッテリーが適正温度に達した時点で、急速充電が開始されます。
   急速充電は、バッテリー温度が 0℃～45℃のときに可能です。

   充電時のバッテリー最適温度は 30℃です。差し込まれたバッテリーの温度が 30℃以上のとき、充電器のファンが自動的に作動し、バッテリーを冷却します。

3. 充電が完了すると、約 2 秒間「ピー」と音が鳴り、急速充電の完了を知らせます。
   表示ランプ緑が点灯します。
   充電完了後、自然放電分を補って充電を行うトリクル充電に切り替わります。

4. バッテリー⑦をバッテリー挿入口から抜き取ります。

5. 電源プラグを電源コンセントから抜き取ります。

## 表示ランプ

充電の過程と充電不良を充電器の表示ランプ赤と緑で表示します。

**表示ランプ緑の連続点灯**

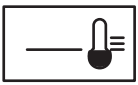
充電器の電源プラグが電源コンセントに差し込まれています。
（バッテリーは挿入していない）

**表示ランプ緑の点滅**

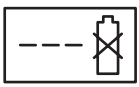
挿入されたバッテリーに急速充電を行っています。

**表示ランプ緑の連続点灯**

挿入されたバッテリーの急速充電が完了した、または挿入されたバッテリーが、フル充電状態です。

**表示ランプ赤の連続点灯** 

警告！　挿入されたバッテリーが熱くなりすぎ、または冷たくなりすぎています。
バッテリーが適正温度に達した時点で自動で急速充電を開始します。

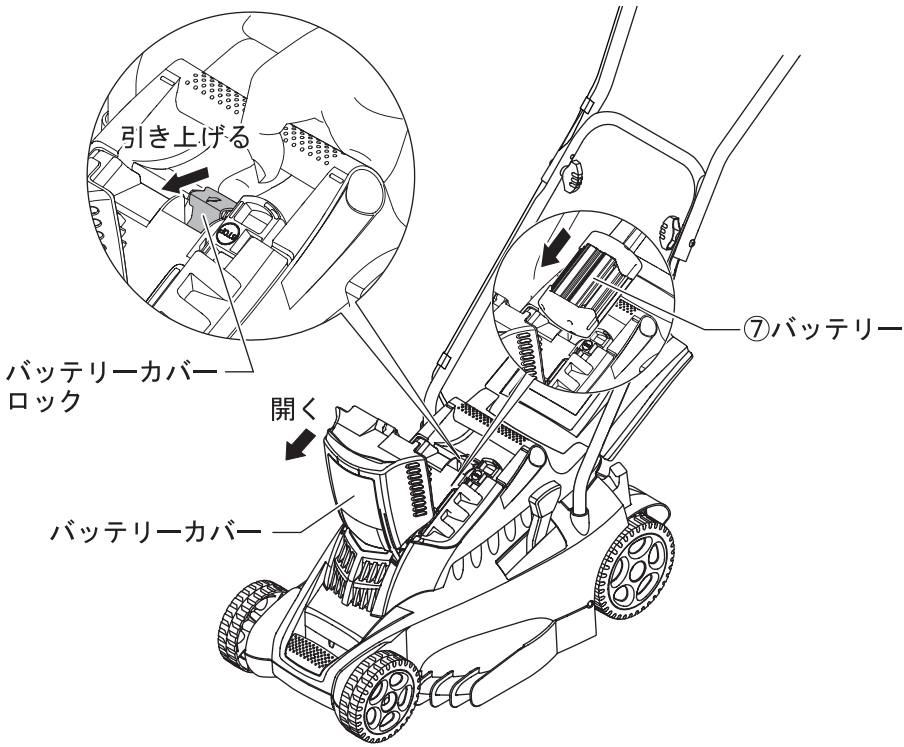
**表示ランプ赤の点滅** 

警告！　挿入されたバッテリーの不良、接点不良または、ボッシュのバッテリーではありません。充電不可能。

## バッテリーを取り付ける・取り外す

### 取り付け

**⚠警告** ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、バッテリーを挿入するときは、「スイッチレバー③」に手をかけないように、注意してください。



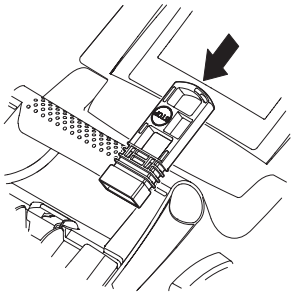

1. バッテリーカバーロックを引き上げます。

2. バッテリーカバーロックを引き上げた状態で、バッテリーカバーを持ち上げて開きます。

3. バッテリーのつばを、本体のバッテリー取り付け部の溝に合わせて挿入し、“カチッ”と音がするまで押し込みます。

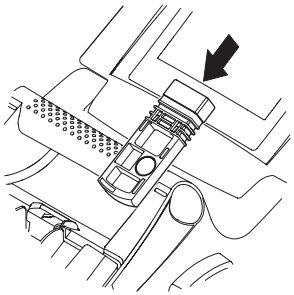
   ☞ バッテリーの向きが逆になっていると、本体のバッテリー取り付け溝にバッテリーが挿入できません。バッテリーの向きに注意してください。

4. アイソレーターロックが図の向きで挿入され奥まで押し込まれているか確認します。確実に差し込まれていないと、スイッチを“ＯＮ”しても、作動しません。



すぐに作業を始めないときは、アイソレーターロックを逆の向き（図の向き）にしてください。

☞ アイソレーターロックを逆にしておくと、不意に機械が作動することがなく安全です。



5. バッテリーカバーを閉じ、バッテリーカバーロックが“カチッ”と音がするまで軽く押し込みます。

使い方

## 取り外し

1. バッテリーカバーロックを引き上げます。

2. バッテリーカバーを開きます。

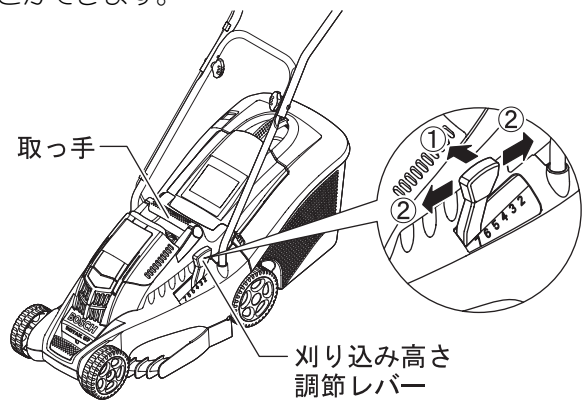
3. バッテリー⑦を引き出します。

4. バッテリーカバーを閉じ、バッテリーカバーロックが“カチッ”と音がするまで軽く押し込みます。

## 刈り込み高さを調節する

**⚠警告** ◆ **不意の作動によるけがの発生を防ぐため、刈り込み高さを調節するときは、「スイッチレバー③」に手をかけないように、注意してください。**

刈り込み高さ調節レバー⑤で刈り込み高さを調節することで、任意の長さに刈り込むことができます。




1. 刈り込み高さ調節レバー⑤を内側(本体側)に押し込みます。

2. 刈り込み高さ調節レバー⑤を内側(本体側)に押しこんだ状態で、レバーを動かし、任意の高さに調節します。

**⚠注意** ◆ **刈り込み高さ調節レバー⑤を調節するときは、芝刈機本体の下に足など身体を挟まないよう、注意してください。**

☞ 本体の取っ手を持ち上げながら刈り込み高さ調節レバー⑤を動かすと、簡単にレバーが移動できます。

☞ 2㎝～7㎝まで、5㎜単位で11段階に調節できます。

☞ 数値は芝生の長さ(㎝)の目安です。
目立たない場所で試し、最適な刈り込み高さを決めてください。

☞ ブレード（刃）が傷つくのを防ぐため、作業時以外は刈り込み高さ調節レバー⑤を“3”以上に合わせてください。

## 作業する

⚠警告 ◆ 作業するときは、機械の先端部分やブレード(刃)に手や顔を近づけないでください。

⚠注意 ◆ 炎天下での作業は、できるだけ避けてください。
炎天下で作業される場合は、暑さ対策をし、体調に十分注意してください。

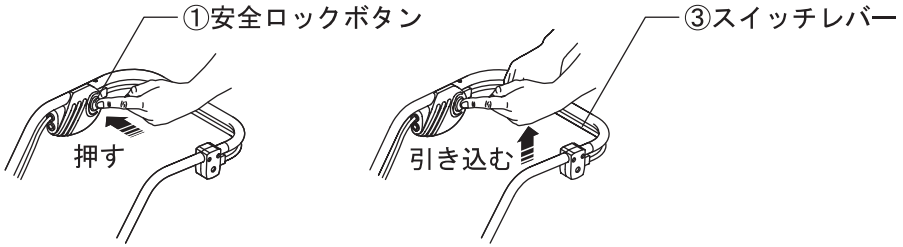
### 刈り込み作業をする

#### スイッチの“ＯＮ”“ＯＦＦ”

ＯＮ　：「安全ロックボタン①」を押しながら、「スイッチレバー③」をハンドル側に引き込み、「安全ロックボタン①」を離します。

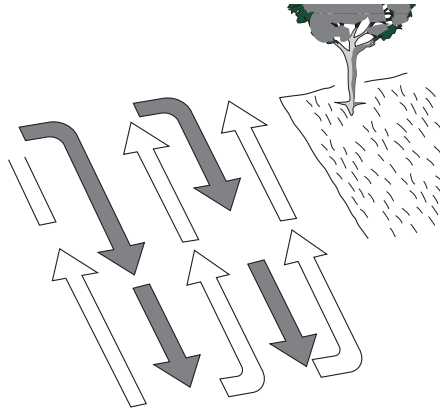
☞ 本体が始動するのは、「スイッチレバー③」を引き込んでから約１秒後です。

☞ 「安全ロックボタン①」が押されていないと、「スイッチレバー③」を引き込んでも始動しません。




ＯＦＦ：「スイッチレバー③」を離します。

芝刈機を前に押し進めながら、刈り込みます。図のように端から作業を始め、向きを変えながら、一度刈った部分に重なるように刈ると、むらなく刈り込めます。
また、刈り込む角度を変えて刈ると、芝目が一定方向になるのを防げます。



☞ 長い芝を一度に短く刈ろうとすると、本体に芝がからみつき、作業しづらくなることがあります。（本体に負担がかかる、機能を低下させる）
長い芝を刈るときは、刈り込み高さを調節し、何度かに分けて刈り込んでください。

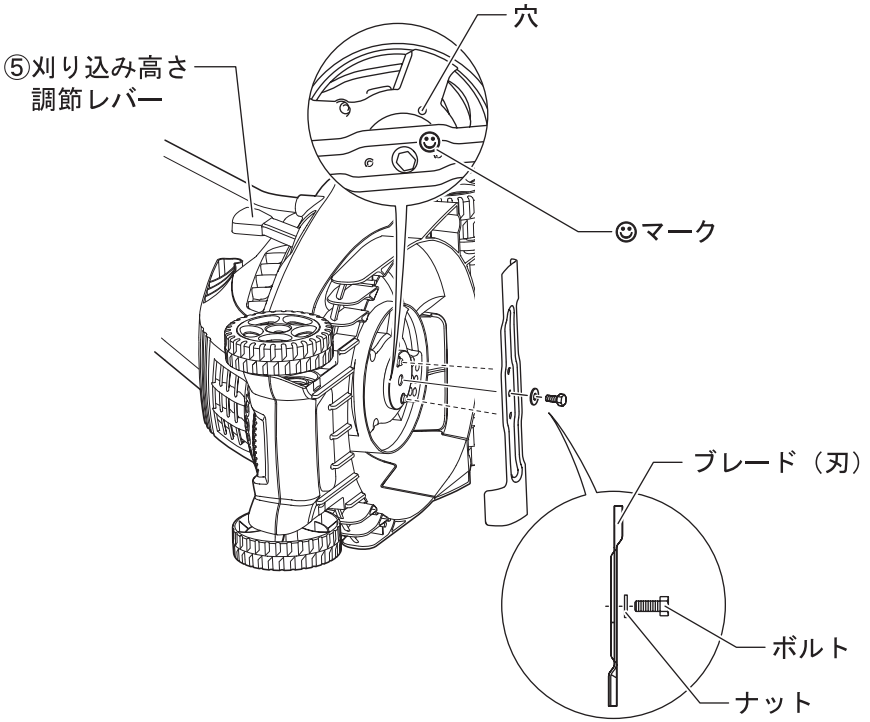


作業中、ときどきグラスボックス内の芝のたまり具合を確認し、グラスボックスがいっぱいになる前に芝を捨ててください。
グラスボックスが芝でいっぱいになると、芝刈機本体の機能が低下します。

## ブレード(刃)を交換する

**⚠警告**

- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、ブレード(刃)の交換をするときは、バッテリーが本体に装着されていないことを確認してください。
- ◆ 必ず、ブレード(刃)の回転が止まっていることを確認してください。
- ◆ 必ず手袋を着用して作業を行ってください。

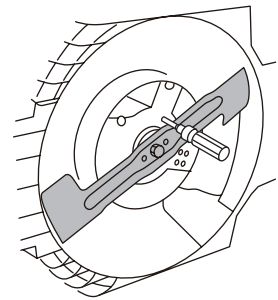



1. 芝刈機本体を刈り込み高さ調節レバー⑤が上になるように、右側に倒します。

2. 市販のプライヤ等を使用して、ブレード(刃)を固定します。

**⚠警告** ◆ **ブレード(刃)は、必ず固定してください。**

市販のプライヤ等を使用してブレード(刃)を固定するのが難しい場合は、図の穴に市販のドライバー等を差し込んで固定してください。
ドライバー等を使用して固定する場合は、ドライバー等にブレード(刃)を当てた状態で作業を行ってください。



3. 市販のスパナ等を使用して、ボルトを時計方向に回して緩め、ボルト、ワッシャーを取り外します。

4. ブレード(刃)を固定している、プライヤやドライバーを取り外し、ブレード(刃)を取り外します。

5. 新しいブレード(刃)の取り付け穴(2個所)を本体の凸部に合わせ、取り付けます。
ブレード(刃)は、刻印されている ☺ マークが見えている向きが正しい取り付け向きです。

6. ブレード(刃)を押さえながら、ワッシャー、ボルトを取り付け、市販のスパナ等を使用してボルトを仮締めします。

7. 市販のプライヤやドライバー等を使用して、ブレード(刃)を固定します。
ドライバー等を使用して固定する場合は、ドライバー等にブレード(刃)を当てた状態で作業を行ってください。

8. スパナ等を使用してボルトを締め込みます。

9. 確実に取り付けられているか、確認します。

10. ブレード(刃)の固定に使用したプライヤやドライバー等を取り外します。

# 困ったときは

## 故障かな？と思ったら

① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめます。
② 充電については、『充電器の取扱説明書』を読み直します。
③ 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめます。

| 症　状 | 原　因 | 対　処 |
|---|---|---|
| バッテリー⑦を挿入しても充電器の表示ランプ（緑）が点滅を開始しない<br>（充電が始まらない） | 電源プラグが電源コンセントから抜けている<br><br>充電器のバッテリー挿入口に異物が入り、バッテリーと接点不良を起こしている | 電源プラグを電源コンセントに確実に差し込んでください<br><br>異物を取り除く |
| バッテリー⑦を挿入すると、表示ランプ（赤）が点灯する<br>（充電が始まらない） | 充電器のバッテリー挿入口に異物が入り、バッテリーと接点不良を起こしている<br><br>バッテリー⑦が熱く（冷たく）なっている | 異物を取り除く<br><br>バッテリー⑦を挿入したままの状態にしておくと、バッテリー⑦が適正温度に達した時点で自動的に充電を開始します |
| 充電してもフル充電しない。または、フル充電しても使用時間が短い | バッテリーの寿命が尽きた | バッテリーを交換する |
| 「スイッチレバー③」を引き込んでも、作動しない | 「安全ロックボタン①」が押し込まれていない | 「安全ロックボタン①」を押しながら「スイッチレバー③」を引き込む |

| 症　状 | 原　因 | 対　処 |
| --- | --- | --- |
| 「安全ロックボタン①」を押しながら「スイッチレバー③」を引き込んでも作動しない | バッテリー⑦が取り付けられていない | バッテリー⑦を取り付ける |
| | アイソレーターロックが差し込まれていない | アイソレーターロックを差し込む |
| | アイソレーターロックが逆の向きで差し込まれている | アイソレーターロックを正しい向きで差し込む |
| | バッテリー⑦が消耗している | バッテリー⑦を充電するか交換する |
| ブレード（刃）の切れ味が悪くなった | ブレードが磨耗している | 新品のブレード（刃）と交換する |
| | ブレードが割れたり、欠けている | 新品のブレード（刃）と交換する |

## 修理を依頼するときは

◆ ご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーダイヤルまでお尋ねください。
◆ 修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
◆ この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。
弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

### コールセンターフリーダイヤル 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前 9：00～午後 6：00
※携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161 をご利用ください。
コールセンターフリーダイヤルのご利用はできませんのでご了承ください。

### ボッシュ電動工具サービスセンター

〒360-0107　埼玉県熊谷市千代 39
株式会社バンテックゼットロジ内
TEL 048-536-7171　FAX 048-536-7176

### ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104　福岡県糟屋郡新宮町的野 741-1
TEL 092-963-3486　FAX 092-963-3407

# お手入れと保管

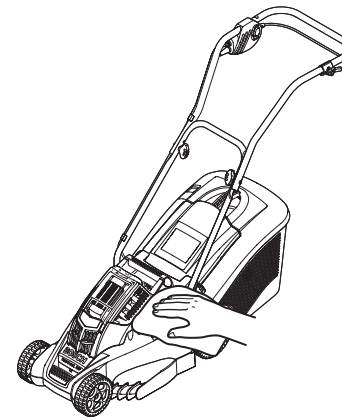
⚠警告
- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、バッテリーを本体から取り外し、お手入れしてください。
- ◆ けがの発生を防ぐため、手袋を装着してブレードのお手入れをしてください。

## クリーニング

### ブレードの（刃）や本体に付着した芝くずをブラシなどで落とす

### 乾いた、柔らかい布で、本体の汚れをふき取る

☞ 変色の原因になるベンジンなど、溶剤を使わないでください。





## 保　管

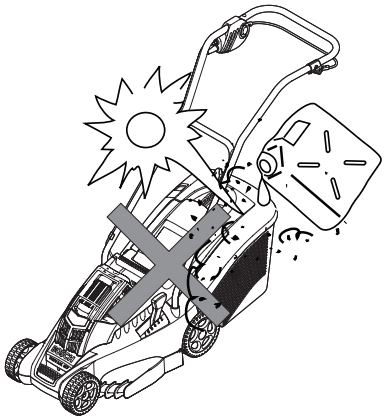
### 機械油を塗布する

ブレード（刃）がさびないよう、ブレード（刃）にスプレー式の潤滑油（市販品）を塗布してください。

☞ ブレードの表面および一つ一つの刃の間にまんべんなく塗布してください。

## バッテリー芝刈機を使った後はバッテリーを外し、きちんと保管する

- 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
- 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
- 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。特に、バッテリーは 50℃以上になるところに置かない。
- ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。



# MEMO

# ボッシュ電動工具保証書

| | |
|---|---|
| 品　名 | バッテリー芝刈機 |
| 型　式 | ROTAK37LI |
| 製造番号 | ※1 |
| 保証期間 | お買上げ日より1年間 |
| お買上げ日 | 年　月　日 |

※1 製造番号は本体のラベルに表示されています。

| | |
|---|---|
| お客様 | お名前 |
| | ご住所　〒<br><br>TEL　FAX |

本書は、記載内容の範囲で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
詳細は下記をご参照ください。

販売店・住所・TEL・FAX

**ボッシュ株式会社**　電動工具事業部
〒150-8360　東京都渋谷区渋谷3-6-7
TEL 03-5485-6161
ボッシュ電動工具サービスセンター　TEL 048-536-7171
ボッシュ電動工具サービスセンター西日本 TEL 092-963-3486

〈 無料修理規定 〉

1. 取扱説明書、本体注意ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
2. 無料修理をご依頼になる場合には、お買上げの販売店に商品と本書をご持参・ご提示いただき、お申しつけください。
3. 保証期間内でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。
   (イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
   (ロ) お買上げ後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷
   (ハ) 火災、風水害、地震、落雷、その他天災地変、公害、煙害、異常電圧、指定外の使用電源などによる故障及び損傷
   (ニ) 工場でのライン作業等の連続長時間使用による故障及び損傷
   (ホ) 消耗部品（バッテリー等）が損耗し交換修理を要する場合
   (ヘ) 本書のご提示がない場合
   (ト) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
4. 故障ではない点検、調整。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is only valid in Japan.
6. 本書は再発行をいたしませんので、大切に保管してください。
7. ご転居等の場合の修理ご依頼先は、お買上げ販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。

※この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従いましてこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などにつきましておわかりにならない場合は、お買い上げの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターまでお問い合わせください。

修理メモ

● 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
● 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
● 製品のカタログ請求、その他ご不明な点がありましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。


BOSCH

ボッシュ株式会社　電動工具事業部

ホームページ：http://www.bosch.co.jp

〒150-8360　東京都渋谷区渋谷3-6-7

コールセンターフリーダイヤル

0120-345-762

（土・日・祝日を除く、午前 9：00～午後 6：00）

＊携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161
をご利用ください。コールセンターフリーダイヤルの
ご利用はできませんのでご了承ください。



EMA-ROTAK37LI

F 016 L70 554（08.11）